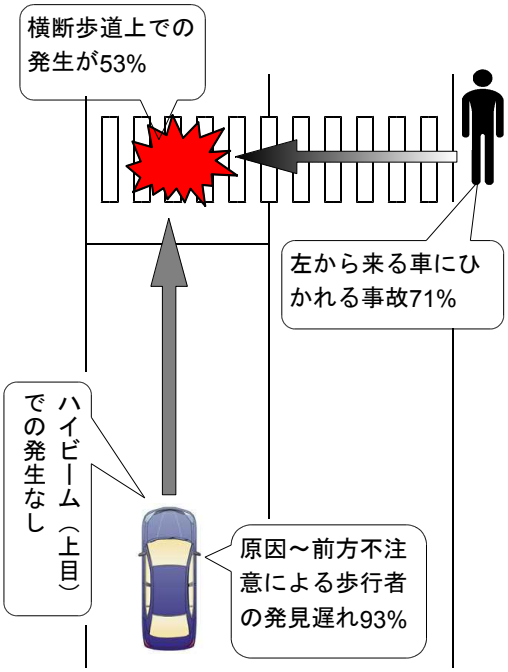
最近の交通事故の特徴と注意点

過去５年間の道路横断事故の特徴

- 横断歩道上で半数以上が発生している
- 歩行者が左から来た車にひかれる事故が７割以上
- 事故原因の９割以上が、運転者の前方不注意による発見遅れ
- 第１当事者の車の前照灯が、ハイビーム（上目）での事故は１件もなし



最近の事故の特徴

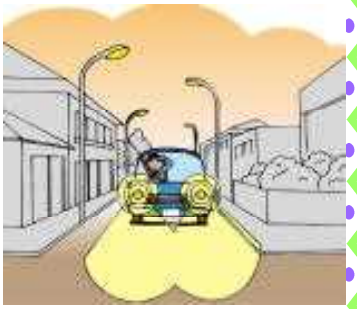
さらに・・・

○　早朝、薄暮時間帯の事故が増えている

○　出勤時、退社時の事故が増加

○　10月以降、高齢歩行者被害の死亡・重傷事故が９件発生

ここに注意



時間に余裕を持って

出勤や帰宅の際は、ただでさえ焦りがちになります。

気持ちに余裕を持たせるため時間にも余裕を持って行動すると、注意力もアップします。

早めのヘッドライト点灯

「自分が見るため」ではなく、「自分を見てもらう」ための行動です。

自分の存在をアピールして、周囲の車、自転車、歩行者に早めに気づいてもらいましょう。

こまめなハイビームの切り替え

前方の歩行者をいち早く見つけるためです。対向車や前を走る車がいる時いない時など、こまめに切り替えて走行しましょう。